



新機能および変更された機能に関する情報

- [新機能および変更された機能に関する情報, 1 ページ](#)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表に、このマニュアルで説明する EasyQoS リリース 1.5.0.x の新機能および変更された機能をまとめています。EasyQoS リリース 1.5.0.x のすべての機能に関しては、リリース ノートを参照してください。最新の警告については、<https://tools.cisco.com/bugsearch/> の Bug Search Tool を参照してください。

機能	説明	参照先
トラフィッククラスの変更。	Cisco EasyQoS は NBAR アプリケーション用の標準トラフィッククラスの変更をサポートようになりました。以前は、カスタムアプリケーションのみがこの機能をサポートしていました。	参照先 アプリケーション内のトラフィッククラスの変更
QoS ポリシーからのインターフェイスの除外。	Cisco EasyQoS では、QoS ポリシープロビジョニングから個別のデバイス インターフェイスを除外できるようになりました。	参照先 ポリシーの作成または編集
トラフィッククラスの DSCP の設定。	Cisco EasyQoS で、スコープおよびポリシーごとに、ユーザが各トラフィッククラスの DSCP 値を変更できるようになりました。	キューイングプロファイルの設定 を参照してください。
機能のモニタリングとトラブルシューティング。	Cisco EasyQoS は、EasyQoS アプリケーションのベータ機能のモニタリングおよびトラブルシューティングをサポートします。	EasyQoS のモニタリングの有効化 を参照してください。
Fastlane QoS 機能。	ワイヤレス LAN コントローラ (WLC) の Fastlane QoS 機能のサポート。	APIC-EM を使用した Apple Fastlane ソリューションの設定 を参照してください。

